



理学部「わかやま環境大賞」を受賞！

本校理学部では、紀ノ川下流における水生生物調査研究を行っており、不明瞭な紀ノ川下流域における現在の水生生物相について状況を整理するだけでなく、下流域に生息する魚類の生態を明らかにすることで、紀の川下流で求められる保全活動を示し、保全活動時の一参考資料を目指しています。昨年度末に「第25回わかやま環境賞」に「紀の川の継続的な魚類調査と研究成果の対外発信活動」という活動名称で応募したところ、和歌山県の環境保全に対する功績が認められ、見事「わかやま環境大賞」を受賞することができました。6月8日（月）には和歌山県庁にて表彰式が開催され、6名の生徒が表彰していただきました。

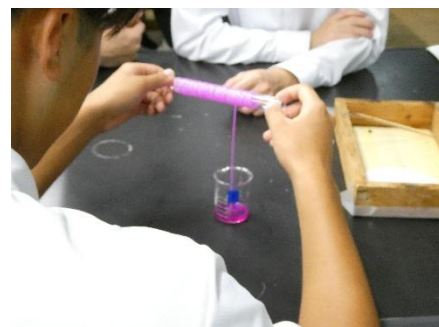
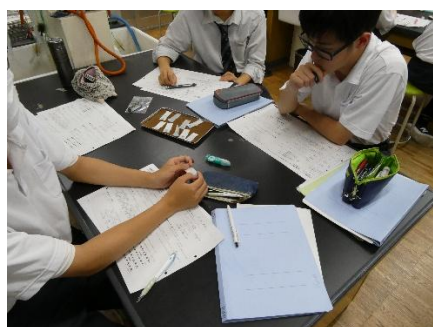


環境科学科2年生「SS環境科学探究V」



KOYOクロスカリキュラムデイIを実施しました！

6月9日（火）、環境科学科2年生を対象に教科等横断型授業「家庭」×「化学」（繊維の種類と特徴について考えよう！：川南先生&谷地先生）、「生物」×「地理」（熱帯地方の農業と窒素固定：松下先生&小島先生）を実施しました。通常、「SS環境科学探究V」は5～7限の50分×3コマで課題研究を行っていますが、この日は75分×2コマの変則的な時間割とし、GH組の生徒は「家庭×化学」「生物×地理」の両方の授業を受講しました。今回の授業を機に、教科・科目間のつながりや実生活との関連について考えてほしいと思います。第2弾は11月に実施する予定です。



「家庭」×「化学」のようす



「生物」×「地理」のようす